

昭和 19 年東南海地震のあなたの記憶・記録 をおしえてください

今から 80 年以上前に起きた地震を諏訪地域で体験された方へのお願いです。

いつ・どこで・どのような人／ものに・なにが起きたのか、将来の災害に備えるための貴重な情報の元を集めています。

あなたの持つ記憶・記録を、諏訪地域の未来につなげるために、どうぞご協力ください。

諏訪市教育委員会提供

「遠州灘地震によって被害を受け、床上げした北昇降口」(昭和 19.12.17)

出典：『創立 50 周年記念誌五十年の

あゆみ 諏訪市立城南小学校』

募集しています



- 当時の状況に関するアンケートにお答えいただける方
- 体験者としてインタビューに応じていただける方
- 保存されている貴重な写真や資料等を共有していただける方
- 当時の情報や資料等を受け継がれているご家族の方

↓裏面に詳しい応募方法がありますのでご覧ください。

《ご協力いただきたい情報の内容と方法について》

対象：昭和 19 年の東南海地震を諏訪地域で体験された方やそのご家族

ご協力の選択内容	質問内容等(例)	ご協力手順
 (あ) アンケートにご回答いただく方法	・地震に遭った時の場所 ・その時のご自身が感じたこと ・ご自宅などの被害のようす ・地域のようす(人々、地面など) ・その他記憶に残っていることなど	①アンケート用紙を市の窓口などで配布しております ②アンケートに記載された質問に、当時の記憶を元にご回答いただきます ③ご回答後のアンケート用紙を市の窓口にて回収いたします
 (い) インタビューに応じていただく方法	・地震に遭った時の場所 ・ご自身のとった行動など ・ご自宅などの被害のようす ・地域のようす(人々、地面など) ・今後に伝えたいことなど	①ご自宅の近くの公民館などを会場にし、インタビュー日を調整させていただきます ②インタビューの前に質問内容などを、お手元にお届けいたし、ご準備いただきます ③直接お話を伺いながら、ご了承いただければ動画を撮影させていただきます
 (う) 当時の資料などをご共有いただく方法	・当時の被害のわかる写真や資料 ・建物や家財道具などに残る傷跡 ・地面や石積みなどに残る跡 ・各種地域の活動記録など ※体験者御本人からご親族の方が受け継がれているものなどでも可能です	①地震当時の資料や被害傷跡などがまだ残されている場合、お知らせいただく ②もし写真などがあり、それをご共有いただければ、当方で複写、写真がない場合は、撮影許可がいただけると幸いです ③それにまつわる話もお聞かせください

上記いずれかの方法でご協力いただける場合、ご連絡先をお教えてください
ご応募・お問い合わせ：信州大学教育学部防災教育研究センター
 電話・FAX：026-238-4086／メール：bosai_center@shinshu-u.ac.jp

【お申込み票】	
氏 名： _____	ご協力方法の選択 (○で囲んでください) 複数選択も可 ↓ (あ) / (い) / (う)
ご連絡先のお電話番号： _____	
ご 住 所： _____	
(差し支えなければ) _____	

★二次元コードからのお申込み
 (スマートフォンなどでフォームからご応募いただけます)
 ↓



※右記の URL からもお申込み可能です → <https://forms.gle/gNcgScfr8f6nYjWN6>

事業主体：長野県危機管理部・信州大学教育学部防災教育研究センター
 調査協力：下諏訪町総務課情報防災係